

単元名 【旧】春だ 今日から 2年生

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 身近な自然の観察や地域の行事に関わるにより楽しさを味わい、それらの違いや特徴を見付けることができる。
(2) 自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることについて考え、自分たちの生活を工夫することができる。
(3) 四季の変化や身近な自然の様子や特徴を生活の中に取り入れ、自分の生活を楽しくしようとする。

標準的な展開例

02060104_001

【準備等】記録カード、1年生との交流会に必要な物等

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1, 2 身近な生活や自然の中から、冬から春になって変わったことを探す。</p> <p>★身近な生活や自然から冬にはなかったものを探そう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2年生に進級し、1年生のときと比べて変わったことや2年生になった気持ちを発表する。(身近な生活の変化) <ul style="list-style-type: none"> ・ 教室や靴箱の場所が変わって、わくわくします。 ・ クラスが変わって新しい友達ができました。 ・ 新しい教科書を使って、新しい勉強が始まりました。 ○ 校庭で春を探し、友達と伝え合う。(身近な自然の変化) <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生に喜んでもらいたくて育てていたチューリップのつぼみが開いてきました。早く1年生に伝えたいです。 ・ 池でゼリーみたいな卵を見つけました。何の卵か知りたいので、育ててみたいです。 <p>3 冬から春になって変わったことや感じたことを記録カードにかいて、伝え合う。</p> <p>★冬から春になって変わったことや感じたことを伝え合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な生活や自然の中から見つけた春を、記録カードにかく。 ○ 見つけた春を伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ぼくたちが使っていた教室や靴箱を、今は新しい1年生が使っています。ぼくは、2年生になって、お兄さんになりました。 ・ サクラソウの茎がまた少し伸びて、新しい花が咲きました。次々咲いて、今は5階。まるで、サクラソウ・スカイツリーみたいです。虫になってすんでみたいです。 ○ 友達の発表を聞いて、感想を伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校にも自然にも、いろいろなところに春が来たことが分かりました。 ・ 春が来て、ぼくたちも大きくなったんだなと思いました。 <p>4 「1年生をむかえる会」の計画を立てる。</p> <p>★「1年生をむかえる会」を準備しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生にしてあげたいことを伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校に来るのが楽しくなるように、学校のことをもっと教えてあげたいです。 ・ 困っているときに助けてあげられるように、なかよくになりたいです。 ・ 勉強が楽しくなるように、できるようになったことを見せてあげたいです。 ○ 「1年生をむかえる会」の準備をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムをつくる。 ・ 司会の練習をする。 ・ 教室の飾り付けをする。等 <p>5, 6 「1年生をむかえる会」をし、記録カードにかいて伝え合い、自分の成長を振り返る。</p> <p>★「1年生をむかえる会」をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1年生を迎えに行き、自己紹介をする。 ○ 計画に沿って1年生と活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な生活の変化と、身近な自然の変化の2つの視点をもたせる。 ・ 進級したことが意識できるように、1年間の様子が分かるコーナーを設けたり、春の自然に目が向くように季節の花を飾ったりして、活動への興味や関心を高めるような環境づくりを心がける。 ・ 学校のルールなど変わらないものにも触れ、上級生になり、1年生の手本となつて、学校生活を意欲的に過ごせるように励ます。 ・ 諸感覚を使って働きかけたり、冬の頃と比較したりするなど、春を探す視点を示し、気づきを深めさせる。 ・ 活動の途中で情報交換する場を設けて、活動を広げるようにする。 ・ 草花や風を使って遊んでいる児童がいたら称賛し、春の楽しみとして全体に紹介する。 ・ うがい、手洗いなど、衛生面の指導を徹底する。 <p>【評】身近な生活や自然から春を探す活動を通して「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見つけたことだけではなく、感じたこともかくようにさせる。 ・ 伝え合うことで、自分が見付けられなかった四季の変化にも目を向けさせる。 ・ 児童の発言を「生活の春」、「自然の春」などに整理して板書することで、春になり生活や自然の様子が変わったことを確認するとともに、進級の喜びや自分自身の成長の喜びを味わわせる。 <p>【評】記録カードへの表現や伝え合う活動を通して「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学級活動や学校行事等との関連を図り、1年生と2年生の担任で計画を立てるとよい。 ・ 自分たちが1年生のときにしてもらって嬉しかったことを想起させ、上級生として1年生のためにできることを考えさせる。 ・ 1年生の担任とお互いの学習のねらいを確認し、1年生と2年生の双方の児童にとって楽しく価値のある交流活動となるようにする。 ・ 案内する順番や紹介することを考えさせ、役割を分担して準備させる。 <p>【評】計画や準備をする活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 困ったときの約束を決めるとともに、担任のいる場所を確認しておくことで、児童自らが対処できるようにする。 ・ 事前にペアや少人数のグループを決めておき交流できるようにする。 ・ 上級生として、1年生の手本になって活動で

○ 1 年生を教室に送る。

○ 1 年生に喜んでもらったことや、してよかったことを記録カードにかいて伝え合う。

- ・「ゲームが楽しかったです」と言ってもらえました。分かりやすいルールにして良かったです。
- ・アサガオの種をあげたら喜んでくれました。今度、育て方を教えてあげたいです。いろいろできることが増えてきました。
- ・音楽室を案内してあげたら、「音楽の勉強が楽しになりました」と言ってくれました。もっと学校のことを教えてあげたいです。

きるように支援する。また、がんばっている姿を称賛し、自信をもって活動できるように励ます。

- ・授業中の校内の移動の仕方に気を付けるよう指導する。

【評】 1 年生との交流を通して「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・1 年生にしてあげたことと、そのときの 1 年生の様子を発表させることで、上級生として頼りにされていることを自覚させ、自信をもたせる。

- ・上級生になって役割が増えたことに気付かせ進級の喜びが実感できるようにさせる。

- ・もっと 1 年生とやりたいことをかいている児童がいれば取り上げ、休み時間などにも、1 年生と一緒に遊ぶように声がけをし、自信と意欲をもって生活できるように支援する。

【評】 記録カードへの表現や伝え合う活動を通して「知識・技能」を評価する。

【 備 考 】